

1 令和3年度かごしまを元気にする学生政策アイデアコンテスト

ゴミ問題 × 空き家活用 『空き家が地球を救う』

チーム：ふうた

羽田野芙由、矢動丸幸太

●ゴミ問題(管理者、収集者)

管
理

鴨池町内会
(会長、衛生部長)

収
集

鹿児島市環境局
資源政策課ゴミ減量推進係

・ゴミ収集場所が汚く
て見苦しい

寄せられ
る苦情

・収集時間
・収集車のマナー

結構間違っているが手
に負えなくなっている

分別

燃やせるゴミに資源物が15%
含まれていた(令和元年度)

守らない人が多い

カレン
ダー

極端に守らない人はいない

収集されるまでに町内会の方が回収してくださっている
→正しい日に出し直している

●今行っている対策

◎鴨池町内会

- ・張り紙で啓発
- ・収集場所の工夫
- ・排出者が特定できたらコメントを付けて返す

◎環境局

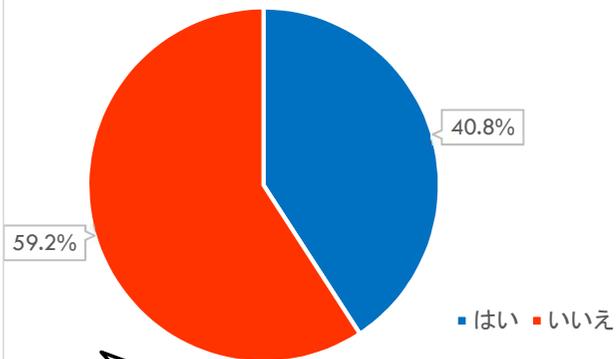
- ・排出者が特定できれば指導
- ・監視パトロール(廃棄物監視指導員)

排出者の特定には限界がある
守っていない人は無意識な人が多い→指導する場やきっかけが必要

●ゴミ問題(学生)

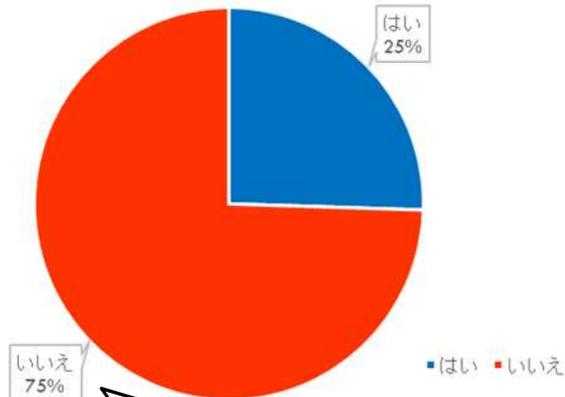
学生103人にGoogleフォームアンケートを用いて調査しました。

ゴミ出しの際、
分別をきちんとしているか



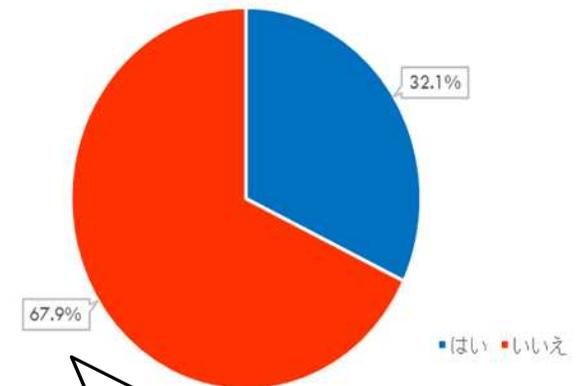
ゴミ出しの分別をきちんとしていない人が
約6割

ゴミ出しカレンダーを
守っているか？



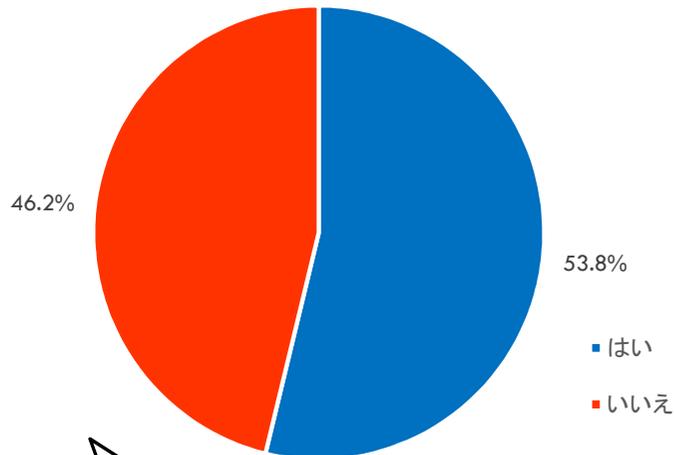
ゴミ出しカレンダー
を守らない人が
7割以上

自分のゴミ収集場所の使い方に
問題があると思うか？



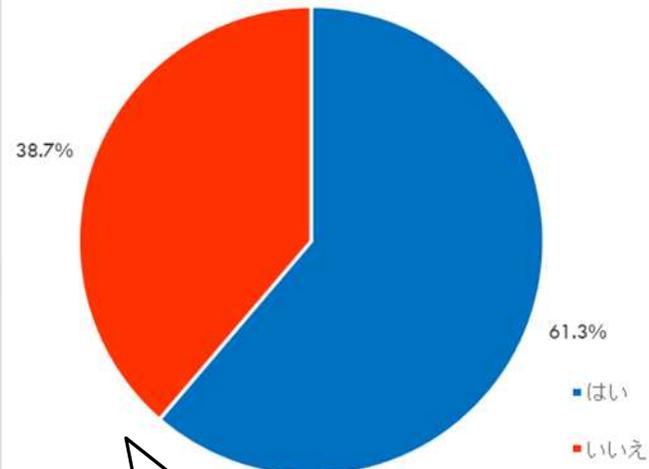
ゴミ収集場所の使い
方に問題があると思
えている人は**約3割**

歩道にあるゴミ収集場所を
邪魔だと感じたことがあるか？



歩道のゴミ収集場所を邪魔と
思っている人が**半数以上**

ゴミの収集場所を
狭いと感じたことがあるか？



ゴミの収集場所を狭いと感じて
いる人が**約6割**

ゴミの収集場所に関する改善が必要なのでは？

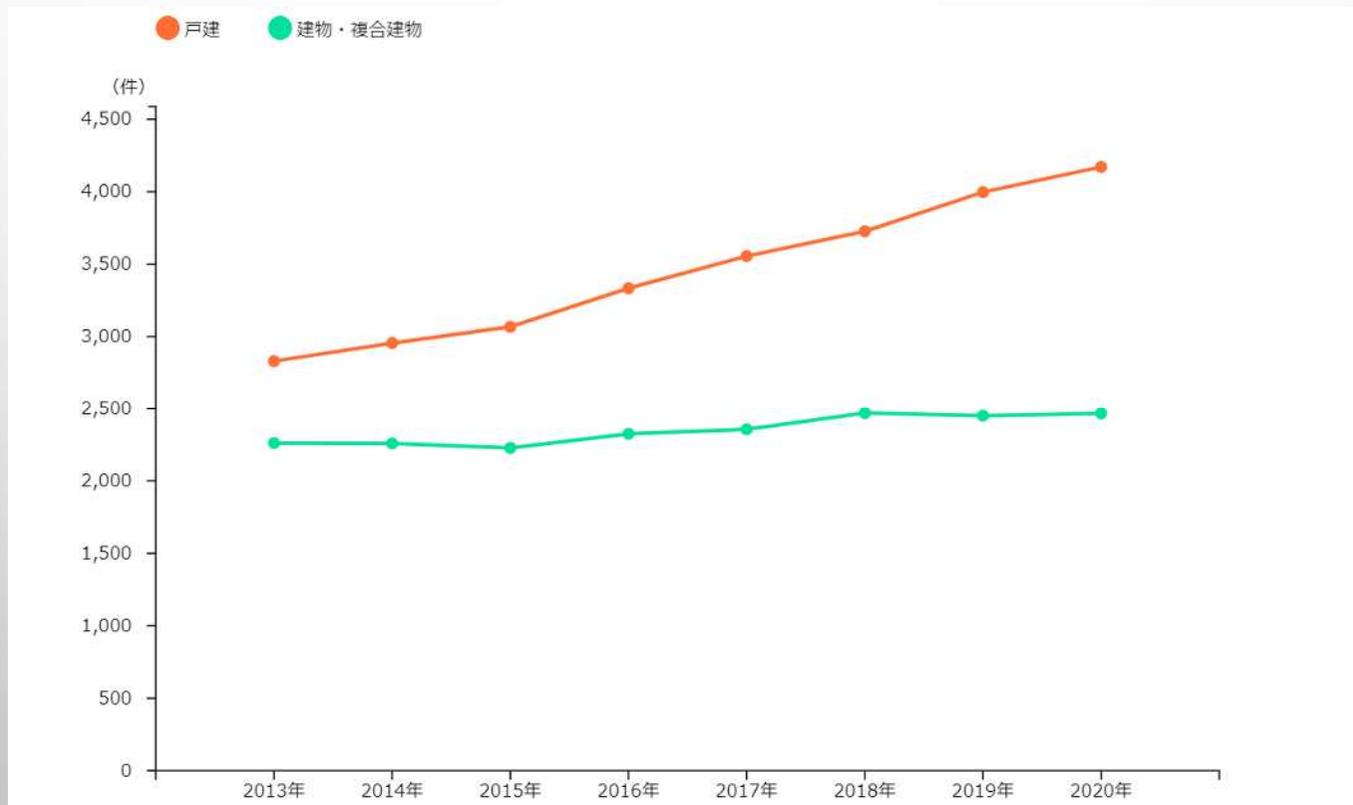
出典：Googleフォームアンケートによる103人に対するアンケート調査(8月2日実施)

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT	
	1 もやせるごみ	2 新聞/段ボール/雑がみ 紙パック/衣類	3 文化の日 缶・びん/ ペットボトル	4 もやせるごみ	5 プラスチック 容器類	6	
7	8 もやせるごみ	9 新聞/段ボール 雑がみ/紙パック 電球・蛍光灯/乾電池 スプレー缶類 ⚠️電球・蛍光灯等は収集時間が違います	10 金属類 鍋・電化 製品など	11 もやせるごみ	12 プラスチック 容器類	13	
14	15 もやせるごみ	16 新聞/段ボール/雑がみ 紙パック/衣類	17 缶・びん/ ペットボトル	18 もやせるごみ	19 プラスチック 容器類	20	
21	22 もやせるごみ	23 勤労感謝の日 新聞/段ボール/雑がみ/ 紙パック	24 陶器・ ガラス類等 (もやせないごみ)	25 もやせるごみ	26 プラスチック 容器類	27	
28	29 もやせるごみ	30 新聞/段ボール/雑がみ/ 紙パック	ごみ分類				

出典：鹿児島市ホームページ

資源ごみの種類によって、ゴミ出しの指定された日にちが異なり、面倒である。また、地区によってカレンダーが異なるため、ゴミを回収する人も大変。

●空家問題



グラフより鹿児島市の空家数(戸建、建物・複合建物)が増加傾向にあるということが分かる

●空き家の種類

二次的住宅…別荘など、週末や休暇時に避暑・保養などの目的で使用される住宅や、普段住んでいる住宅とは別に、たまに寝泊りする人がいる住宅

賃貸用の住宅…新築・中古を問わず、賃貸のために空家になっている住宅

売却用の住宅…新築・中古を問わず、売却のために空家になっている住宅

その他の住宅…人が住んでいない住宅で、例えば、転勤・入院などのため居住世帯が長期にわたって不在の住宅や建て替えなどのために取り壊すことになっている住宅など（注：空家の区分の判断が困難な住宅を含む。）

●政策で用いる空き家の設定

空き家率の高い都道府県

		平成30年	平成25年
1	山梨県	21.3%	22.0%
2	和歌山県	20.3%	18.1%
3	長野県	19.5%	19.8%
4	徳島県	19.4%	17.5%
5	高知県	18.9%	17.8%
5	鹿児島県	18.9%	17.0%
7	愛媛県	18.1%	17.5%
8	香川県	18.0%	17.2%
9	山口県	17.6%	16.2%
10	栃木県	17.4%	16.3%

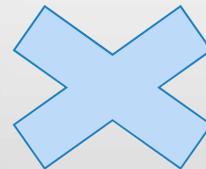
- 左図は、「空き家率の高い都道府県」のグラフであり、「空き家率」は全国で **5番目** に高く、平成25年から空き家の割合が増加しており問題である。また、鹿児島市の空き家は**63%**が「**その他の住宅**」であり、「**その他の住宅**」は管理不全となりやすいため問題である。そのため、この政策では「**その他の住宅**」を用いる。

● 以上のことから・・・



日に日に増えていく注意啓発の張り紙

ゴミが乱雑に散らかっているゴミ収集場所



空き家の数が増加傾向にあるというデータがある

空き家を用いてゴミ問題を解決したい！！

●政策アイデア

空き家が
地球を救う



●内容

空き家を資源ゴミ等の回収場所として活用する
地域ごとに空き家を回収場所として設定する

場所: 空き家(その他の住宅)

対象となるもの: 衣類やペットボトル、カン、ビンなどの資源ゴミ

対象となる人: 地域内の住民

期間: 毎日、夕方の数時間空き家を開放する

1か月に一度、空き家に集まったゴミを回収する

運営方法:

町内会に所属している人が交代して、運営する(毎回2, 3人)。ゴミを出しに来た人が違反していないかチェックをする。

また、月に一度程度地域の人々で集まり空き家の清掃を行う

これだけでは一部の人しか協力してくれないのでは・・・?



●ポイントカード制

空き家に資源ゴミ等を持ってきてくれた人に対してポイントを付与し、ためたポイントに応じて、プレゼントを渡す

詳細

- ・正しく分別して資源ごみを空き家に持って来てくれるごとに1ポイント付与
- ・5ポイントたまるとリサイクル用品(鹿児島市役所環境局などにご協力をお願いします)と交換可能
- ・10ポイントたまると地域の特産品(地域の農家の方などにご協力をお願いします)と交換可能



● ゴミ回収の流れ

月に一度
程度地域の
人々で
集まり空き
家の清掃を
行う

各自、ごみを分別



地区ごとに指定された空き家にゴミを持っていく

きちんと分別できているかチェック

分別できていた

分別できていなかった

そのまま回収し、空き家内に保存し、
ポイントカードにポイントをつける

ゴミを分別し直して空き家内に保存し、
その場で指導を行う

ゴミ収集業者が回収



●お金の流れ

基本的にお金がかからないところが大部分を占めるが、
必要な部分は**資源ごみの回収によって得たお金**を使う

・運営者の人件費

もともとボランティアで町内会の方々にごみ問題の対策を担ってもらっていたため、その方々に協力してもらおう。引き続きボランティアという形になるため人件費は発生しない。

・空き家提供者

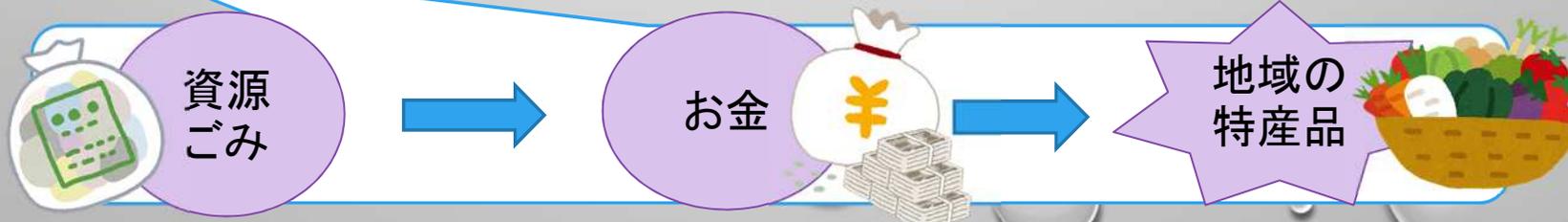
自治体により維持費支給

・5ポイントでのリサイクル用品

回収した資源ごみを用いたリサイクル用品を用いる

★10ポイントでの**地域の特産品**

資源ごみ回収によって得たお金で地域から買い取る



●空き家提供者への特典

- 空き家を提供してくださった人には維持費の一部を自治体が支払う
- 地域の人々の手によって空き家がきれいに保たれる
- 遠方に住む人には**地域の特産品**を贈る

⇒**地域愛が深まり、老後などに戻ってきてくれる可能性も**

●政策のメリット

- ・資源ごみと燃えるゴミの収集場所が違うため、ゴミ収集場所が散乱しなくなる
- ・空き家をゴミ収集場所として活用することでゴミ収集場所が広くなり、ゴミが散乱しなくなる
- ・町内会の方のチェックがあるため、分別やカレンダーなどのごみ出しのルールをみんなきちんと守るようになる
- ・地域の人々が集まって掃除をすることによって近所の人同士の顔合わせの機会になる
- ・リサイクル促進
- ・資源ごみのゴミ出しが楽になる
- ・ゴミの回収が楽になる

